

# 事業説明資料

---

株式会社アプリックス (3727)

2024年7月

# INDEX

目次

1. 事業概要
2. 業績概要
3. 経営指針
4. 中期業績目標

# 事業概要



安定的に収益獲得可能なストックビジネスを中心とした「ストックビジネス事業」とアプリックスが持つ「組込み開発力」をベースにアプリケーションからクラウドまで柔軟かつ多様な対応が可能な「システム開発事業」の2事業を相互に連携させたビジネスを推進。

## ストックビジネス事業

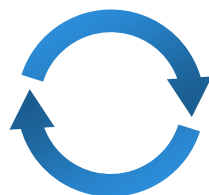
MVNO/MVNE

自社サービスの提供

他社クラウド/SaaSサービスの提供

アプリックスが持つ「テクノロジーの力」で、誰もが長く安心・安全、便利に使えるモニタリングプラットフォームやMVNOなどのサービスやソリューションを提供

開発案件をトス



開発力・技術力の提供

## システム開発事業

システム開発  
(組込み・アプリ・バックエンド・クラウド等)

運営管理・サポート

製品販売

アプリックスが強みとする組込み&エッジからクラウドまでワンストップで開発できる技術を用いて、顧客仕様の受託開発・SES・サポートサービス等を提供

## MVNO/MVNE

### 携帯端末・SIMカードの提供

(音声・データ通信サービス)



### モバイルWiFiルーター THE WiFi

第7回 THE WiFi FES 2024 3/25 正午~

さらにポイントアップ

最大 **24,000** 円分

THE WiFi ポイントプレゼント!

※6か月間実質無料!

ポイント適用で最大 **6か月間 実質無料!** ※1

月額 ~~3,828~~ 円

**THE WiFi 100GB**

6か月間 実質月額 **0** 円 ※1

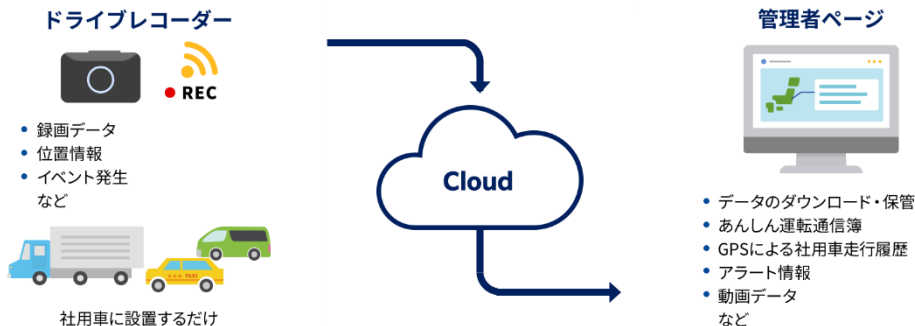
### 通信機能付きAIドライブレコーダー

#### AORINO™ (アオリノ)



### 法人向け通信機能付AIドライブレコーダー

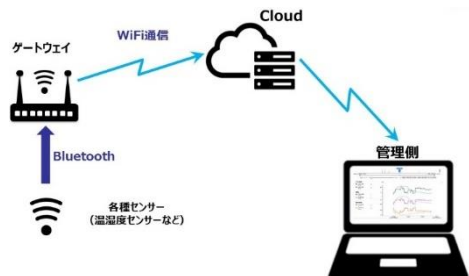
#### AORINO Biz (アオリノ ビズ)



## 自社IoTサービス

モニタリングプラットフォームサービス

### HARPS™



- センサーで取得したセンシング情報をクラウド上でモニタリング
- 水や温湿度など様々な状態を管理可能

IoT用データ通信サービス

### unio(ユニオ)



位置情報取得



防犯・防止カメラ



機器監視



POSレジ



モニタリング



リモート監視

## 他社クラウドサービス

ストレージクラウドサービス

### Neutrix Cloud

#### INFINIDATストレージ販売実績



全世界で6.3EBの運用実績。

#### パブリッククラウド 接続ストレージ



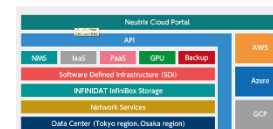
NeutrixCloudのみにデータを置いて各パブリッククラウドからコンピューティングが可能。

#### 経済性に優れた価格設定



クラウドストレージを¥10/GBで提供し、データ転送料金等コストを大きく下げる事が可能。

#### サービスポートフォリオ



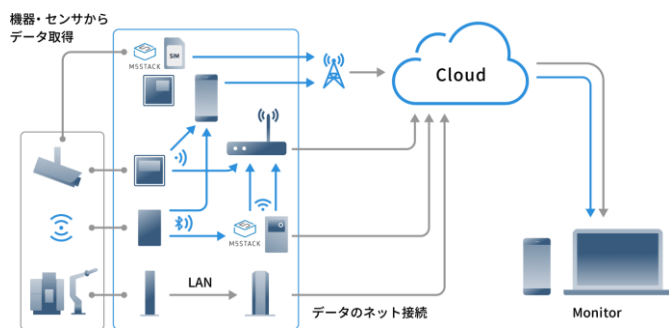
コンピュート、ネットワーク、ストレージ等のクラウド基盤も同時に提供可能。

Neutrix Cloud Japan株式会社の販売代理店として  
同社が提供する「Neutrix Cloud」を販売

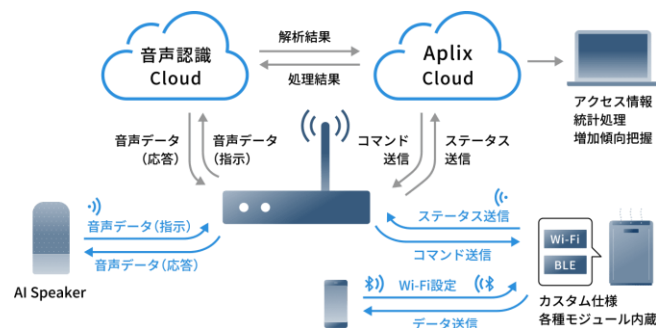
## IoT製品・技術・サービス等を用いたシステム開発

機器の状態やセンサー情報をIoT機器でクラウドに収集、エッジデバイスで分散処理、クラウドシステムでデータを分析・活用、デバイスに指示を出して制御する等、IoTが実現する一連のシステムの動きを顧客向けの製品開発やシステム開発等で実現。

### 遠隔モニタリングシステム



### 機器の音声制御・データ分析



## 開発分野

- 対応製品開発



- iOS/Android/ハイブリッドスマートフォンアプリ開発
- 各種OS向けアプリケーション開発



- クラウド開発  
(Google Cloud Platform/ Amazon Web Services/ Microsoft Azure)



- ファームウェア開発
- ハードウェア開発  
(回路設計、基板設計など)
- 組み込みソフトウェア開発
- デバイスドライバー開発
- FPGA開発

ロケーションビーコン「MyBeaconシリーズ®」

汎用型



防水防塵型

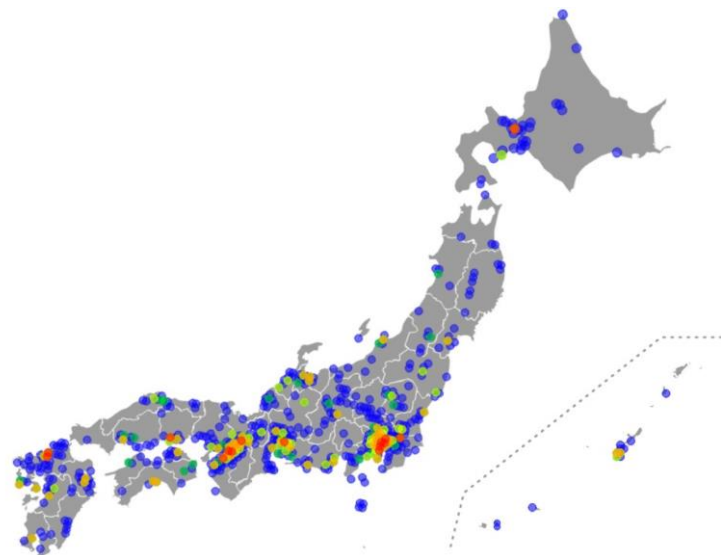


USBスティック型

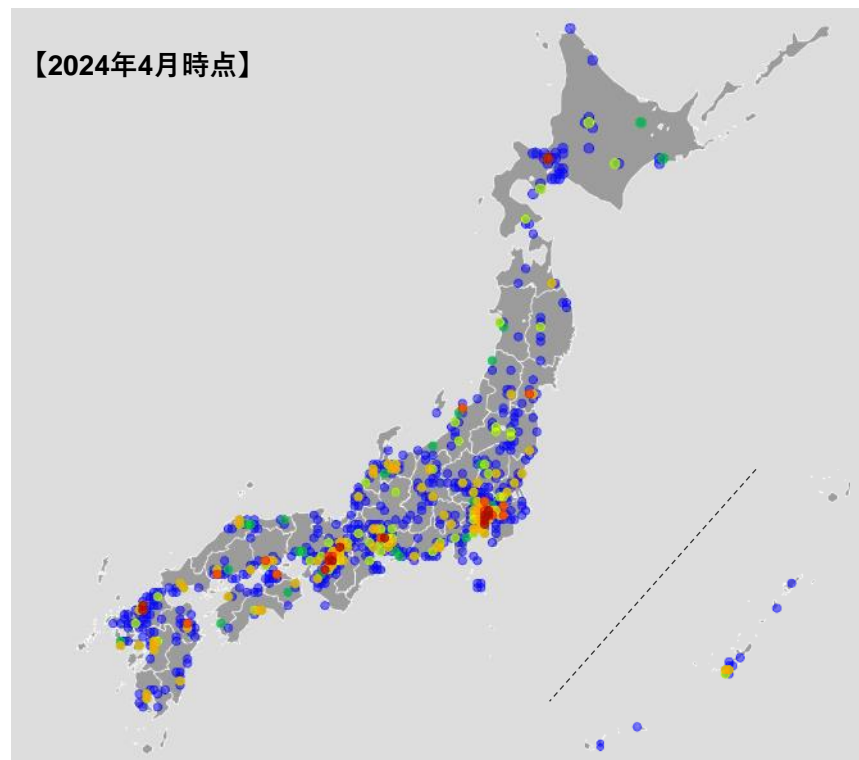


Bluetooth Low Energyモジュールを使用した当社のBluetooth Smart製品。Beaconに対応したiOSデバイス向けにデータを発信し、iBeaconに対応したiOSデバイスを使って発信するデータを書き換えることが可能。顧客仕様のカスタマイズや、ビーコンを活用したシステム開発等にも対応。

【2020年9月時点】



【2024年4月時点】



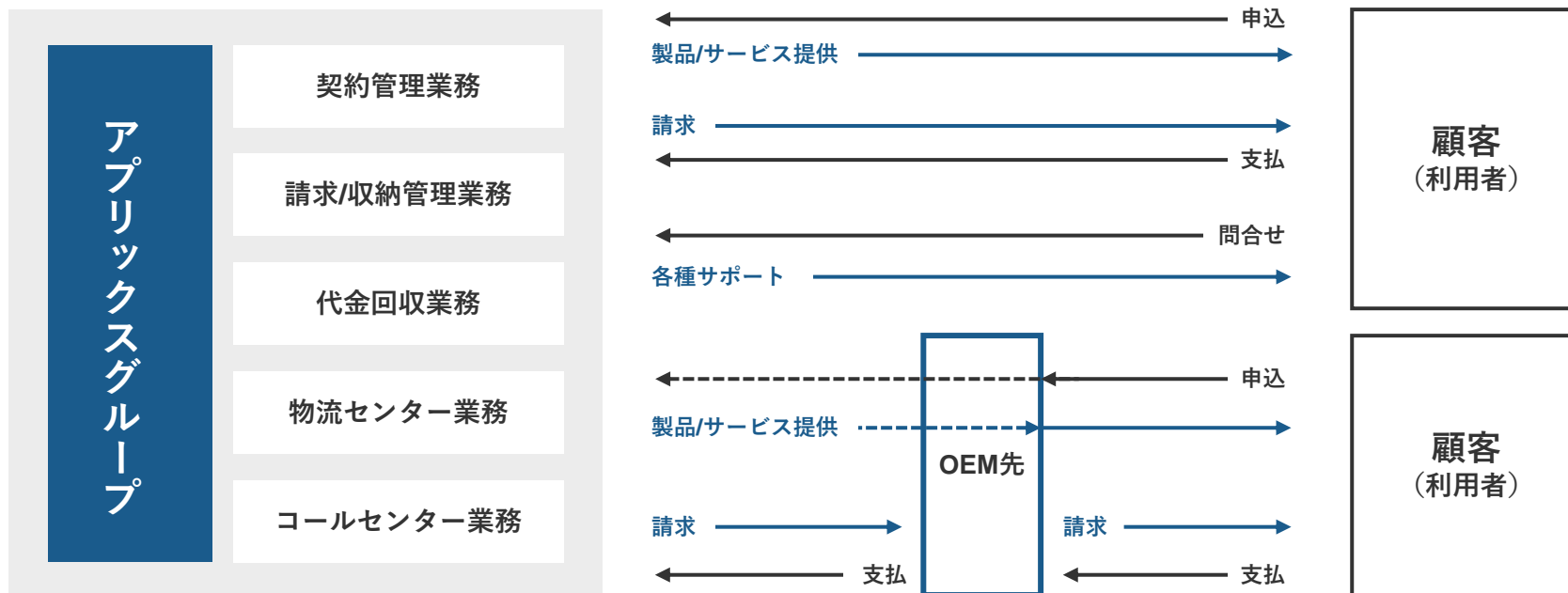


当社の強み

## 確立されたサービス提供の仕組み/その仕組みの応用

- 通信回線、携帯端末、コンテンツ等の商材を顧客に販売する際に必要な仕組みを構築済み。  
その仕組みを応用することにより、格安ケータイ・SIMカード以外のサービスについてもスムーズにスタートできる。

サービス提供の主な仕組み



当社の強み

# 開発力 × ラインナップ

- 自社や他社システム・クラウド開発で培った知見 (=システム開発事業の強み) をベースとして、新規自社サービス・ソリューションの創出や取り扱い可能な他社システム・クラウドサービスを増やすことで、多種多様な顧客のニーズに対応できるラインナップの充実を図る。

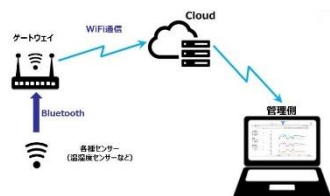
ラインナップ (一例)

自社サービス

他社クラウド/SaaSサービス

モニタリングプラットフォームサービス

## HARPS™



通信機能付きAIドライブレコーダー

## AORINO™ (アオリノ)



IoT用データ通信サービス

## unio (ユニオ)



ストレージクラウドサービス

## Neutrix Cloud



当社の強み

# 「組み込み」開発力

- 1986年の創業以来、メディアやネットワーク、制御系機器などのテクノロジー化や組み込みシステム向けのWebブラウザ、Javaプラットフォームの開発、また顧客製品・ソリューションのIoT化など、「組み込み」に関する経験と技術を強みとして様々な開発を実施。

自社開発実績 (一例)

CD-R書き込みソフトウェア



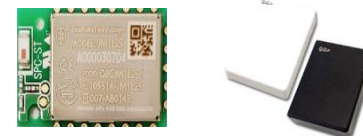
組み込みシステム向けWebブラウザ



Javaプラットフォーム



BLE製品・モジュール



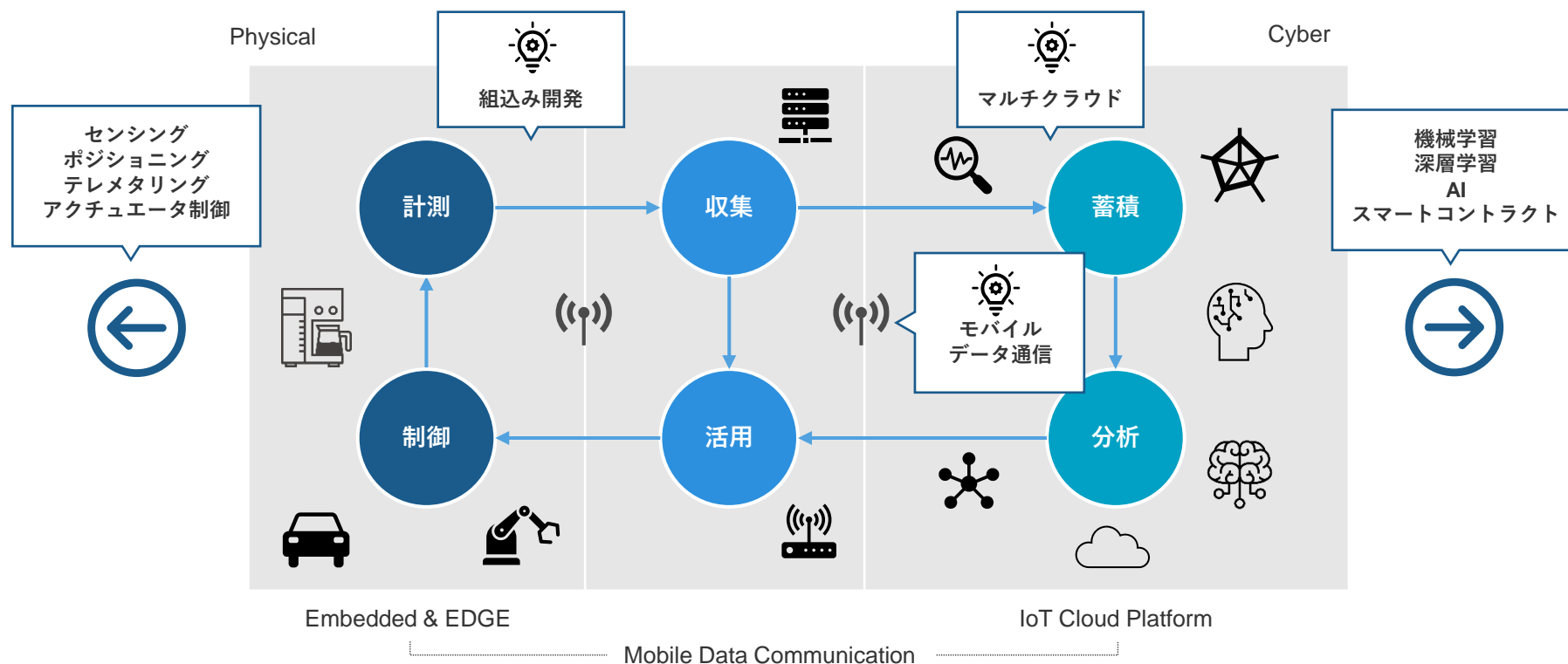
顧客向け開発実績 (一例)

- ・ネスレ日本株式会社
- ・アクアクララ株式会社
- ・その他  
(一般家庭向け献立支援アプリ、クラウドシステムポータル、決済機能付きタブレット端末等の開発)

当社の強み

# ワンストップ開発

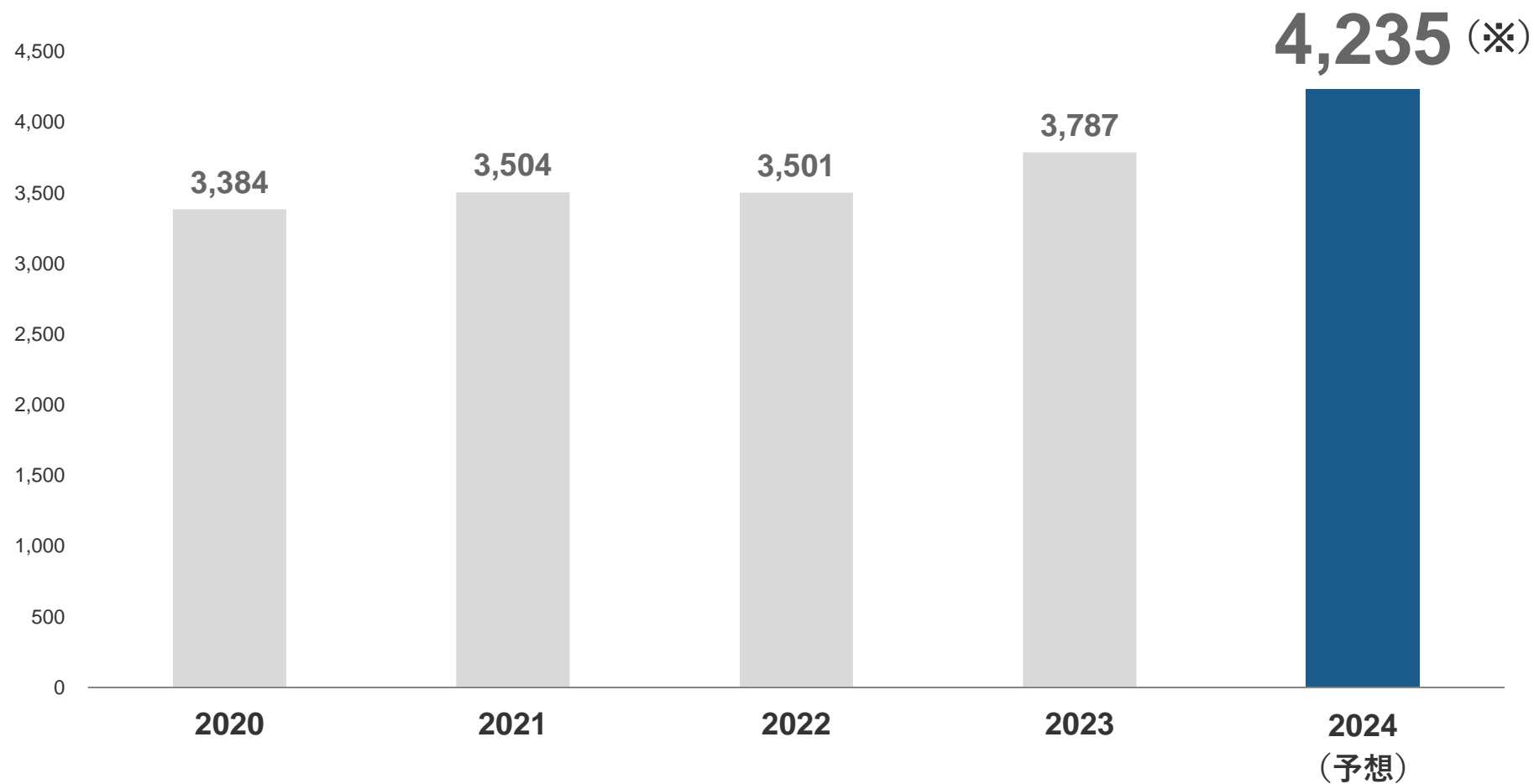
- アプリックスの強みである「組み込み開発力」、多数の顧客向けシステム・クラウド開発から得られた知見やノウハウ、MVNO事業者として保有する通信技術、これらを組み合わせた組み込み&エッジからクラウドまでのワンストップ開発が可能。



# 業績概要

---

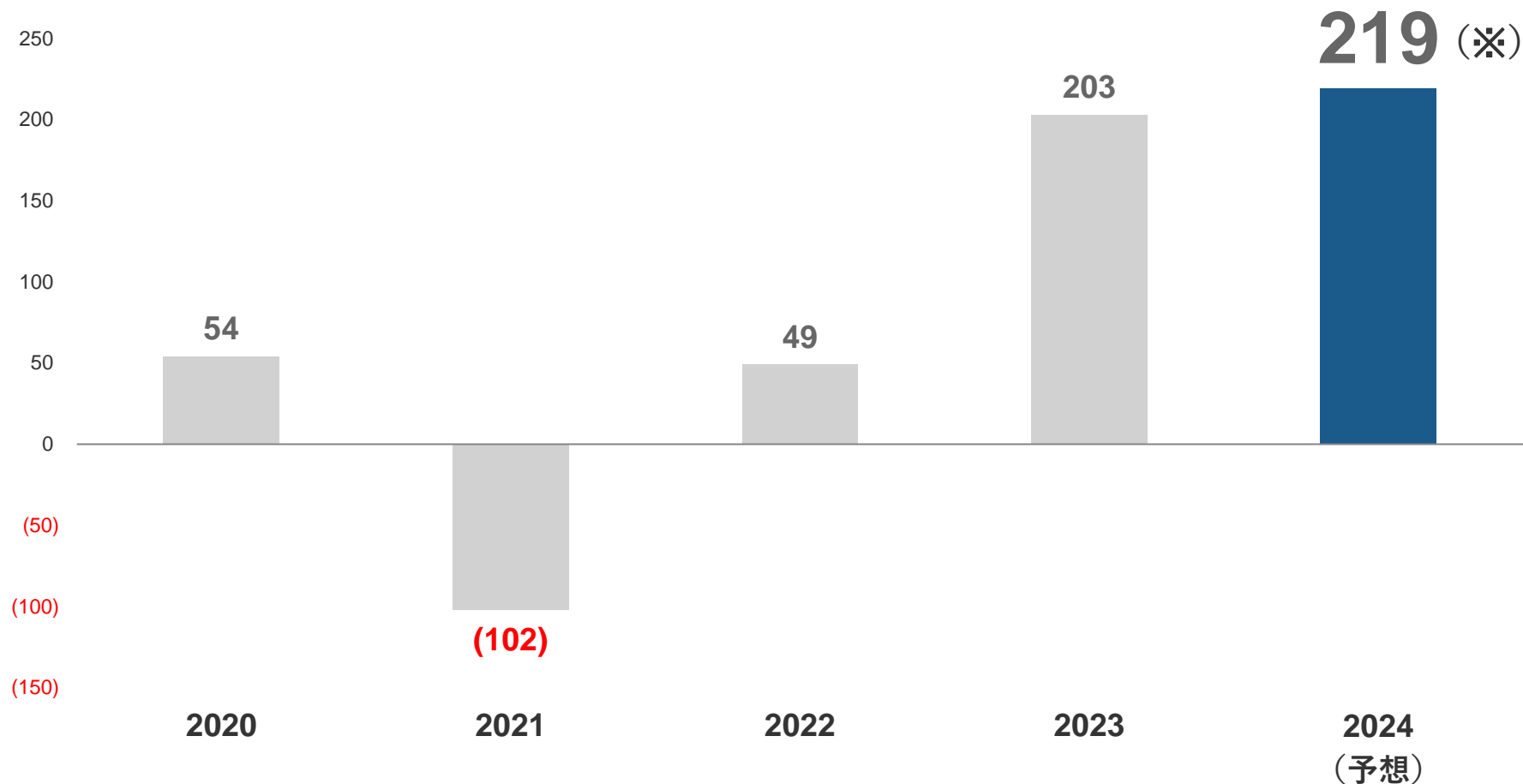
(単位：百万円)



※ IFRS基準における「売上収益」の数値。

事業利益（営業利益）

（単位：百万円）



※ 2024年度よりIFRS移行に伴い新たに経営指標として設定した「事業利益」の数値  
 (IFRS営業利益から日本基準における営業外損益や特別損益等の臨時的に発生する損益を除いた利益)

# 經營指針





今後においては、引き続き利益の維持・拡大にこだわって事業を推進しながら、既存ビジネスの事業基盤強化を行い、足もとを固めてまいります。それらに加えて、新規事業開発にも積極的に取り組むことで当社グループのポートフォリオを拡充、ひいては利便性や安全性を高め、生活の質を向上させるようなストックビジネスの創出に取り組んでまいります。

## ① ストックビジネスの利益拡大

1. 継続的な価値提供と安定収益の獲得が可能なストックビジネスである通信サービス関連事業の拡大
2. 新たなサービスやプランの構築。またそれらに対する積極的事業投資
3. M&Aによりポートフォリオや顧客ベースの獲得

## ② 生産性の向上

1. 開発及び製品生産に係る体制やプロセス、品質管理の強化
2. システム開発事業における顧客満足度調査を通じたサービス品質向上
3. 「ワークライフバランス・コラボレーション・プログラム」を通じた社員の働きがい向上
4. 業務の自動化・システム化

## ③ 新規事業開発

1. グループの製品・サービス・技術、M&Aや事業提携により獲得した事業等を活用した新規事業の開発
2. 社内リソースを自社サービスやストック関連商材、業務提携先との案件等に積極的に投入

利便性や安全性を高め、生活の質を向上させる  
ストックビジネスの創出

# 中期業績目標



## 2027年12月期までに事業利益10億円を目指す

### 2023年度までの取り組み

- 経営合理化策の実施による経営スリム化
- スtockビジネスへの注力による売上や利益の向上
- 戦略的事業提携の実施
- 開発エンジニアの効率的アサインによる開発コストの削減

### 2024年度の方針

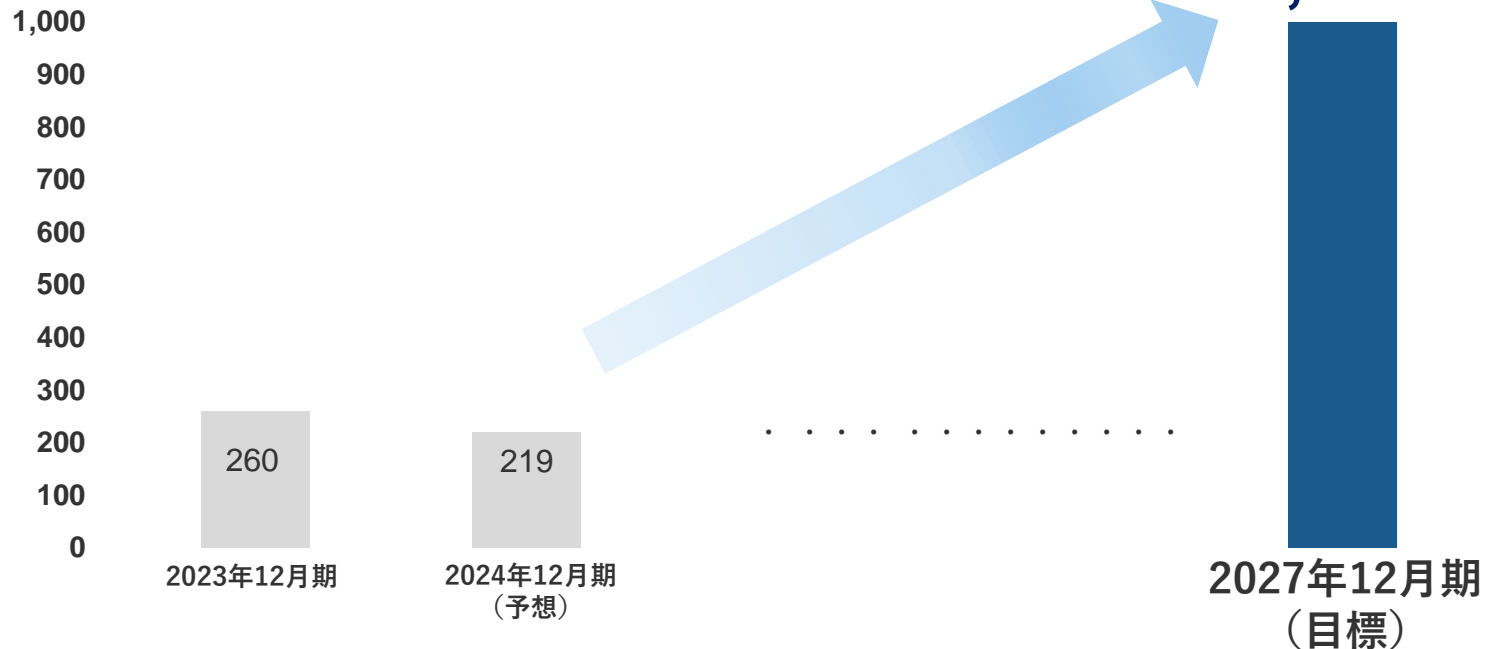
- 経営方針の着実な実行

### 中期経営方針

- スtockビジネスの新規開発やサービス拡充
- スtockビジネスのM&A、事業提携等
- 自社製品・サービスの販売強化
- 継続的な生産性向上の取り組み  
⇒上記を通じたアプリックスグループの価値創造

## 事業利益の推移

(単位：百万円)





株式会社アプリックス

<https://www.aplix.co.jp/>

ご注意：本資料は、当社の事業内容等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の投資勧誘を目的とするものではありません。本資料の内容には、将来の業績に関する予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現を約束するものではなく、また今後変更されることがあります。